

達成度：H29.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

生涯学習課の目標（平成28年度）自己評価書

生涯学習課長 木内 達彦

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 生涯学習の推進（社会教育班）</p> <p>生涯学習を推進するため、生きがいを大切にする人生や仲間づくりを育むための自立的な自己教育と相互教育、コミュニティ形成につながる地域の人材の育成を目的に家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携した各種事業を実施します。</p> <p>①生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育推進事業 家庭教育学級（直営事業、小中学校への設置） ・成人教育推進事業 実行委員会形式 成人式（20歳）、盛年式（60歳） ・人権教育セミナー （年6回 こども、高齢者、障害者、外国人、同和） 	4	<p>①生涯学習推進事業</p> <p>○家庭教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローズマリー学級・・・就学前児童の保護者対象（学級生23人）の学習会を10回開催しました。 ・各学校の家庭教育学級・・・各学校の学級生は、酒々井小66人、大室台小43人、酒々井中81人でした。学習会は各学校7回行いました。 <p>各学級とも親の学びと交流を深めるとともに、家庭での話題の一環となり親子の絆もさらに深めることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育相談の対応・・・週2回（木・金）対応しています。平成28年度の相談件数はありませんでしたが、家庭教育学級の学習会時に相談を受けることができました。 <p>○成人教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式・・・1月8日、プリミエール酒々井文化ホールに

<p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育支援促進事業 地域ボランティアによる小中学校教育支援 ・ 土曜日の教育支援体制等構築事業 小学生補習（中央公民館と共同開催） ・ 未来塾の実施 中学生補習 	<p>おいて行いました。（参加新成人126人）</p> <p>新成人の実行委員による式典の進行、新成人のつどいを実施し、式典では厳粛な雰囲気の中、新成人となる決意を新たにし、新成人のつどいでは恩師や友人との旧交を暖めることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 盛年式・・・10月13日、中央公民館講堂において行いました。（参加者124名） 人生の節目である60歳を祝うとともに、地域活動への契機の間とすることができました。 <p>○人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育セミナーの開催・・・平成28年度に6回開催しました。（参加人数延べ1,171人）あらゆる人権問題の解消を目指し、人権に対する理解を深め、人権意識の向上を図りました。 ・ 人権教育の啓発活動・・・各学校の人権教育教材として貸し出しを行いました。 <p>4 ②学校教育支援促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3校それぞれ支援コーディネーターを中心に、地域住民や保護者の協力を得て、充実した活動を展開しました。児童・生徒にとってより良い学習環境を整えることができました。とともに、支援者にとっても自己実現の場となることができました。 <p>ミシン指導の補助やプール監督補助等の授業支援、環境整備、行事での駐車場案内等を行いました。</p> <p>各校の特色としては、酒々井小学校での昔遊びや社会科学集等における地域住民の支援、大室台小学校でのビオトープ整備や算数学習支援、酒々井中学校での職場体験補助や</p>
--	--

<p>③青少年健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸別町児童交流事業 ・子ども会育成会連絡協議会事業 球技大会、体験教室等 ・青少年相談員連絡協議会事業 つり大会、綱引き大会、星空の映写会等 ・青少年おもてなしカレッジ事業 	<p>ホームページ作成があげられます。</p> <p>③土曜日の教育支援体制等構築事業（中央公民館と共同開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3・4年生対象の「こども青樹堂」では、児童30名に、全17回の学習会を実施しました。 ・5・6年生対象の「土曜塾」では、児童24名に、全17回の学習会を実施しました。 ・児童からは、授業への理解が深まった・家庭での話題が広がった等の感想が上がり、学力向上を図ることができました。 <p>4</p> <p>③青少年健全育成事業</p> <p>○陸別町児童交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月23日～25日に町内の小学6年生20名を対象に北海道陸別町における陸別町役場表敬訪問や陸別小学校の児童たちとの交流、自然体験等を実施しました。事前学習や訪問を通して一人ひとりが自覚と責任感をもって積極的に活動することができ、大きく成長することができました。 <p>○子ども会育成会連絡協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技大会・・・6月19日、酒々井小学校においてドッジボールを行い、異なる学年や地域の児童たちの交流を図りました。（参加者8チーム81人） ・体験教室・・・11月27日、コミュニティプラザにおいて、勾玉づくりを行い、楽しみながら体験学習を行いました。（参加者100人） <p>○青少年相談員連絡協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月23日に星空の映写会を行いました。
--	---

<p>④同和対策集会所事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上学級 ・生け花教室 	<p>紙芝居の会による紙芝居上映のあと、「ミニオンズ」の上映を行い、夜の戸外での映写会という体験を親子・友達同士で楽しむことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月9日に酒々井中学校において綱引き大会が行われ、21チーム167人の参加があり、チーム一丸となって協力しあう体験ができました。 <p>○青少年おもてなしカレッジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内小学4年生から中学1年生まで10名の参加者を対象に6月のハーブガーデンでの学習から平成29年3月の学習発表会まで全13回の学習会を開催し、酒々井町の歴史・観光・文化や、福祉、防災、国際交流などの理解を深めることが出来ました。また、町行事でもある、千葉氏まつりやまちづくりフォーラムへの参加も積極的に行うことにより、おもてなしの心や酒々井町の素晴らしさについて学ぶことができました。継続参加者の育成が今後の課題です。 <p>4 ④同和対策集会所事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○酒々井小児童1名、酒々井中生徒4名を対象に、同和対策集会所において毎月2回学習会を行い、学力向上を図ることができました。 ○佐藤キヨ子先生による生け花教室を、地区の成人を対象に毎月2回行い、交流と心豊かな空間を提供することができました。
---	---

<p>2 文化財班</p> <p>酒々井町の歴史と文化を守り育て伝えるとともに観光・交流に資する事業を行います。また、埋蔵文化財の保護事業を実施します。</p> <p>①本佐倉城跡保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査事業 町道 02-011 号線の整備に伴い発掘調査を実施します。 ・普及事業 本佐倉城跡見学会、本佐倉城跡の展示、東山馬場へ模擬矢盾の設置 <p>②まちの顔づくり推進事業</p> <p>江戸時代に栄えた旧酒々井宿を「酒々井町の顔」として町並み保存・整備を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流支援拠点整備マスタープランの作成 ・印旛沼眺望名勝地「下がり松」を活用するための用地購入 <p>③墨古沢南 I 遺跡保存整備事業</p> <p>約 3 万年前の遺跡であり、全国初・日本最大級の「環状ブロック群」遺跡として国史跡指定を目指した保存整備事業を継続して進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡範囲の確認調査の実施 	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>酒々井町の歴史と文化を守り育て、観光・交流に資する事業を行うとともに埋蔵文化財の保護事業を実施しました。</p> <p>①本佐倉城跡保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査事業 町道 02-011 号線の整備に伴う確認調査を6月から8月までの約2ヶ月半実施し、城跡の当時のものと思われる土塁や井戸跡が検出されるなど成果を得ることができました。 ・普及事業 酒々井町と佐倉市の共催で、3月11日に両ボランティアガイドの協力により現地見学会を開催し、104名の一般参加がありました。また中央公民館のロビーの常設展示を更新し、新たな展示リーフの作成を行ったほか、東山馬場に模擬矢盾の設置を行いました。 <p>②まちの顔づくり推進事業</p> <p>旧酒々井宿について「酒々井町の顔」として町並み保存・整備を進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生交付金を活用して交流支援拠点整備マスタープランの作成（H28・H29年で継続）を委託により実施し、基礎資料の取りまとめを行うことができました。 ・印旛沼眺望名勝地である「下がり松」の用地購入を今後の利活用を目指して公有地化を行いました。 <p>酒々井町酒々井 697-9（1筆） 162.54㎡</p> <p>③墨古沢南 I 遺跡保存整備事業</p> <p>全国初・日本最大級の「環状ブロック群」遺跡として国史跡指定を目指した保存整備事業を進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月より2ヶ月間、本年度は対象調査区の南半の確認
---	-------------------------------------	--

<p>・調査指導委員会を設置</p> <p>3 スポーツ振興班 町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図ります。</p> <p>① スポーツ推進委員・生涯スポーツの推進事業 ・ライトスポーツクラブ（毎週水曜日 19：00～酒々井中学校で開催予定）</p> <p>・ウォークラリー大会（5月22日開催予定）</p> <p>②連携・協働によるイベント事業 ・スポーツ・レクリエーション祭（10月9日開催予定）</p> <p>・町長杯パークゴルフ大会（11月5日開催予定） パークゴルフ団体の協力のもと実行委員会を組織し、大会を開催します。</p>	<p>調査を国・県の補助金を活用して実施し、南側の範囲の限界をとらえることができました。</p> <p>・今後の調査・整備を的確に進めるため、有識者による調査指導委員会を設置・開催し、今後の調査・研究に係る課題の整理・検討等を行いました。</p> <p>スポーツ・レクリエーション事業を実施し、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図りました。</p> <p>4 ① スポーツ推進委員・生涯スポーツの推進事業 ・ライトスポーツクラブは、毎週水曜日に軽スポーツを中心に事業を実施しました。 （51回開催 参加者延べ1,107名（前年比276名増））</p> <p>・ウォークラリー大会は、5月22日に開催しました。 （参加者46組161名（前年比97名増））</p> <p>4 ② 連携・協働によるイベント事業 ・スポーツ・レクリエーション祭 各種体育団体等が中心となり実行委員会を組織し、10月9日に開催しました。雨天のためグラウンドゴルフ・ディスクゴルフは中止になったものの、ソフトバレー、バドミントン、インディアカ、綱引き、健康づくりコーナー、昔の遊びコーナーを実施しました。（参加者延べ425名（前年比2名減））また、27年度から新規に健康づくりコーナーの中に、順天堂大学の協力により、ロコモ度チェックコーナーを実施しました。</p> <p>・町長杯パークゴルフ大会 町・パークゴルフ競技団体で実行委員会を組織し、11月5日に開催しました。 （参加者142名 前年比64名減）</p>
--	---

<ul style="list-style-type: none"> ・順天堂大学連携事業生涯学習公開講座 親子スポーツ教室（全4回・11月開催予定） おとなも体力測定（11月開催予定） ノルディックウォーク教室（開催日未定） ・カヌー教室（6月26日開催予定、ISJカヌー同好会共催） ③競技スポーツの向上 ・卓球・バレーボール・バドミントン・野球・少年野球・ソフトボール・ソフトテニス・テニス・ゴルフ・空手・剣道・少年サッカー大会等を開催し普及を図ります。 ・印旛郡市民体育大会（全17競技25種目）への選手の派遣を行います。 ④ 体育施設と学校開放施設の貸し出し ・既存体育施設・学校開放施設をスポーツ・レクリエーションに親しむ場としての提供を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・順天堂大学連携事業生涯学習公開講座 親子スポーツ教室を10月23日（レクリエーション）、11月13日（ダンス）、11月20日（バスケットボール）、12月4日（サッカー）の全4回実施しました。 （参加者15組31名 前年比3名減） 今年度より、新規事業として、おとなも体力測定を11月6日順天堂大学陸上競技場（参加者52名）で、また、ノルディックウォーキング教室を11月23日と3月4日の2回開催しました。（参加者56名） ・カヌー教室 ISJカヌー同好会と連携して、町内小学生親子を対象に6月26日に開催しました。 （参加者10組20名（前年比2名増）） 4 ③ 競技スポーツの向上 ・体育協会が中心となり、各種スポーツ大会・教室を開催し、競技力の向上を図りました。（卓球・バレーボール・バドミントン・野球・少年野球・ソフトテニス・テニス・ゴルフ・空手・剣道・少年サッカー 参加者2,479名（前年比105名増） ・印旛郡市民体育大会への参加及び選手の派遣を行いました。（7月1日～8月26日開催 全17競技25種目中24競技に245名を派遣。） 4 ④ 体育施設と学校開放施設の貸し出し ・墨スポーツ広場・中央台公共用地・学校開放施設を効率的かつ有効に活用し、スポーツ・レクリエーションが親しめる場として提供しました。 （利用登録団体：59団体1,506名）
---	---